

北九州市



工業都市の工業学校。

- 特集 『暮らし』 2019年 目次
- 『ちよつくら、近未来』
 - 九州工業大学
 - 小倉工業高校
 - 北九州工業高等専門学校
 - 文：小坂章子 写真：高橋マナミ
 - 『20 煙突と未来の手』
 - 真颯館高校
 - 戸畑工業高校
 - 文：のりも 写真：高橋マナミ

『暮らし』(2019年) 12月号
 絵・写真：高橋マナミ、山崎由山、山崎由山
 写真：高橋マナミ、山崎由山、山崎由山
 アート：のりも、のりも
 編集：のりも、のりも
 校正：高橋マナミ
 ©九州工業大学、真颯館高校、戸畑工業高校
 本誌記事、写真、イラスト、デザイン等の無断転載を禁じます。

県立戸畑工業高校・機械科の授業風景。円柱状の部品を削る機械、旋盤で作業を行っている工場と習の教室のことをみな工場と呼ぶ。

BESS 展示場へ行こう!!

丸い家、四角い家、三角屋根の家、シブい家…個性たっぷりの木の家や楽しいインテリア、気持ちいいウッドデッキや庭。BESS展示場には、「こんな風に暮らしたら、楽しそう!」のヒントがいっぱい。今度のお休みは、BESS北九州展示場に出かけてみては?



普通の住宅展示場と全然雰囲気が違うよね
 え?好きなように見てまわっていいの?
 お家にもいろいろ顔がある。おもしろ〜!
 緑も多くて、公園みたい!
 よこそBESS北九州展示場へ!
 オープンから20年間で、44,000組のお客様にご来場いただきました。
 見て見学いただけるよう、スタッフの付き添いはありません。お気軽にご来場ください。

自宅として楽しむログハウス 個性あふれる木の家の内部に潜入!

ログハウス=山小屋の別荘と思われている人も多いのでは?実際は、9割の人が自宅として住んでいます。木のぬくもりいっぱいの家、街の中に、今とどんでん増えています。

どんな365日になるんだろう?

晴れた日が楽しめる空間!

読書? BBQ? どう使う? どの家にもウッドデッキが!

すべての家にキッチンがあるように、すべての家にウッドデッキが! “大空の下のリビング”を、暮らしに欠かせないアイテムと考えている BESS。この空間、どう使うかは住む人次第?

◎あきつログハウスは、ウッドデッキの代わりに、庭の楽しみを提案しています。

理屈抜きに、五感で感じてみて! 吹き抜け・天窓のある空間

同じm²でも、広く明るく感じるのなぜだろう? 心がおだやかになるのは、どうしてだろう? BESSのキーマイテム・吹き抜けや天窓の気持ちよさはカラダで体感しないといけない!

何だか気持ちいいなあ…

「カッコいいね」「なんだこれ?」 楽しい暮らしが想像できるインテリア!

そこに住んでいる人の顔が見えてくるような、凝ったインテリアも面白い! 「家を見に来たつもりが、小物や家具に見入ってしまいました」という人もしばしば。

ひとつひとつにすごいこだわり!

映画の世界だけじゃなかった! やっぱり羨ましい「薪ストーブ」

ログハウスと言えばやっぱりこれです。薪の炎を見つめていると人間の気持ちは穏やかになるのだとか。BESSの住人の半分以上の人が、薪ストーブを設置するというデータが。

◎ストーブ一台でハイブリッド車5台分! CO₂削減効果もあるエコな暖房として注目されています。

わが家にも絶対ほしい

このまんま住めるんだあ。標準プランで実際の暮らしを体感

豪華絢爛なモデルハウスに憧れて家を建て「展示場は良かったけれど……」という気持ちになるのは何となく…。見学できる建物は、等身大の標準プランだから、実際に住んだときの感覚がわかりやすい!

住み心地が実際にわかる!

BESS北九州展示場は、「暮らしを楽しむ家づくり」のお手伝いをしています。自宅向けログハウスをはじめ、個性的な木の家7棟をご見学頂けます。

BESS北九州展示場
 Phone:093-291-1700

<http://kitakyushu.bess.jp/> [BESS北九州] 検索

〒811-4331 福岡県遠賀郡遠賀町別府3713-3
 ●営業時間/AM10:00~PM6:00
 ●定休日/水曜・木曜(祝日は営業)
 ●交通/車:国道3号線遠賀バイパス側道沿い黒崎I.C.より約20分・古賀I.C.より約40分

只今、国道3号線改良工事の為、一方通行側道への進入規制があります。公式HP地図・アクセスの詳細ルートもご参照ください。



株式会社BESS福岡

BESS安心総合保証

BESSなら建てる前も建てた後も安心。建て替え、住み替え、用地特許、住宅ローン等、お気軽にご相談ください。

50年保証
 エスクリュー連動型
 役務工事
 完成保証

最長50年まで、
 無料なして住宅瑕疵を
 保証します。

定期点検、24時間
 電話受付など建
 後のサポートも
 万全です。

メテオプラス
 サボク態勢

工業都市の 工業学校。

かんもんかいきょう どうかいわん すおうなだ
関門海峡、洞海湾、周防灘沿岸に広がる屈指の工業地域。

19世紀、急速に進んだ民間による炭鉱開発、

20世紀の幕開けと共に生まれた製鉄所。

この街の成り立ちと発展は「工業」からは切り離せない。

日本の高度成長を産業面で支え、近年は、機械・金属加工や自動車関連、環境エネルギーなどあらゆる産業に生きるこの街で、未来に夢を抱く、技術者の卵たちとその学び舎を訪ねた。

世界最小クラスの超小型人工衛星。
外枠は地元北九州の町工場。中の電子機器制御装置の部品は、通販で購入。「きょう日そんな時代」

九州工業大学

[20年後は国際宇宙ステーションも完成すると思うし、月にホテルとかあったら2、3泊したい]と話す徳永泰大さん(右)と中村直樹さん。

ちよっくら、近未来。

文〓小坂章子 写真〓高橋マナミ

ある日、編集委員のMさんから電話がかかってきた。「北九州の高校生や大学生がね、人工衛星やロボットを作ってるっていうんです、ハハッ。興味ありませんか」。へえーっ、人工衛星を学生が!? 宇宙〓国家レベルの事業と想像していただけに、意外。ロケット発射場といえば鹿児島種子島の種子島ですね。ちなみに私は長崎の離島、杵岐育ち。幼少期は船の廃材を生かしたUFO観測基地を作り、弟と菓子や漫画を持ち込んで遊んだものだ。残念ながら、杵岐に宇宙云々の機関はない。鬼の足跡や猿型の巨岩ならあるけれど……。あつ、そうやった。杵岐には「魏志」倭人伝にも記された国宝級の弥生遺跡がある

こさか・あきこ／ライター。1974年長崎県生まれ、杵岐育ち。福岡市在住。著書『福岡喫茶散歩』『九州喫茶散歩』（ともに書肆侃侃房）など。風変わりな店主がいるコーヒー屋で喫茶しながら、観察するのがライフワーク。

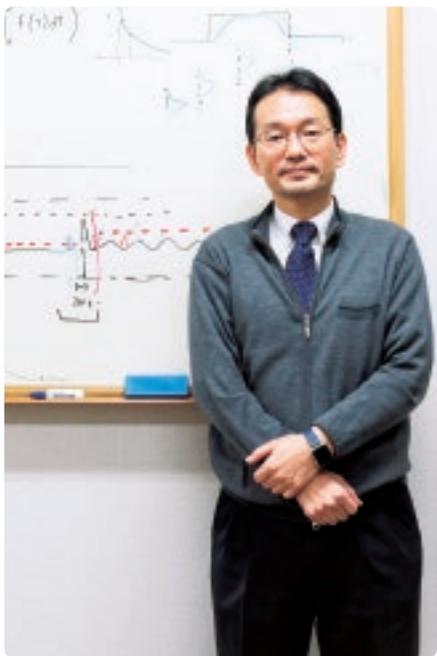
あるとばい。近い将来、タイムマシンロケットなるものが発明された暁には、その時代にワー



プして、IKI宇宙アイランド構想の種ば蒔いてこようかね。と、妄想はこの辺にして、北九州に話を戻そう。

なんでもかつて炭坑や鉄鋼業が盛んだった土地が、今じゃ宇宙開発にも取り組んでいるというから興味津々。日本の「近未来」を担う工業学校をのぞいてみることにした。まずは炭坑王の安川敬一郎氏と日本初の物理学教授、山

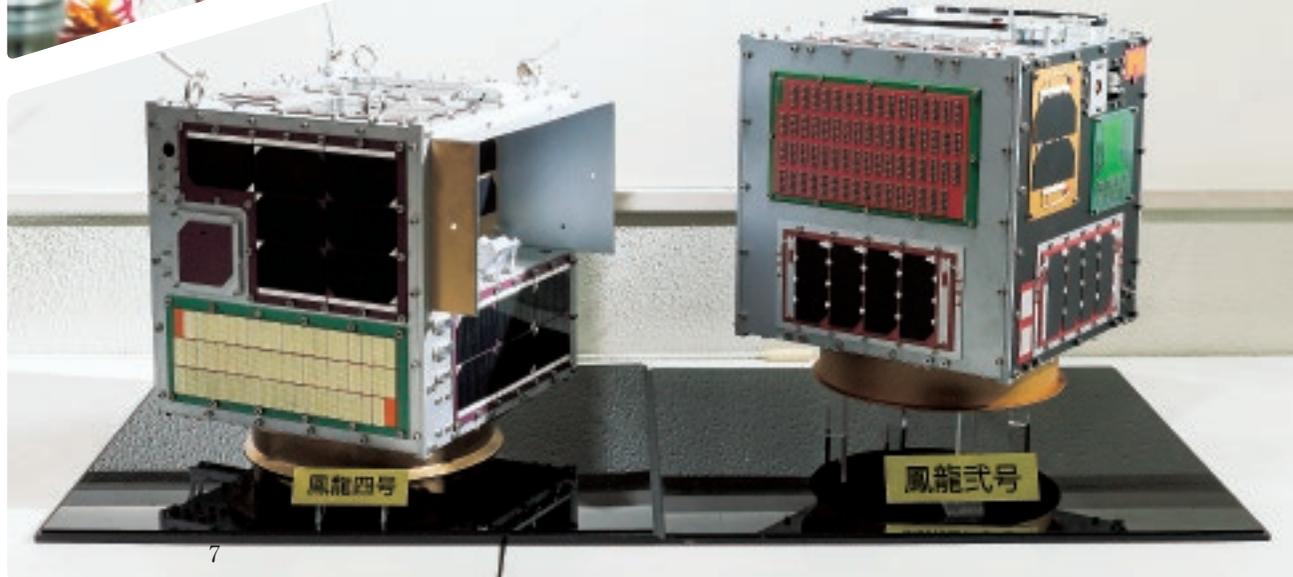
川健次郎氏によって設立された国内屈指の工業大学、国立『九州工業大学』へ。宇宙環境技術ラボラトリーには、アジア・アフリカ諸国間で衛星を共同開発するプロジェクト「バーズ」がある。7カ国15名の精鋭が手を組み、2年以内に開発、打ち上げ、運用までを行うのが任務。大学院1年生の徳永泰大さんと中村直樹さんに話を聞かせてほしいとお願いすると「ヤベえっ」と一瞬体をくねらせた後、観念したように腰をおろした。幼少期の天体観測からこの道を志した中村さんは「九工大には宇宙系ですごい先生がいる」と聞き、趙孟佑先生ちやうめんゆうの研究室（略してチョーケン）の門を叩いた。一方、徳永さんは「宇宙を題材に工学システムを学ぶってスタイリッシュだなあ」と入った口。さっそく試作機の模型を見せてもらった。10センチ四方、重さ1キロ。超小型人工衛星は開発費が安く、民間でも参入しやすい点に大きな可能性があるらしい。ポッドという箱に納まり、ロケットで宇宙に運ばれる人工衛星は、周囲約4万キロの地球を1周90分で回りながら、宇宙実験や地球観測などを行う。「僕らの衛星を乗せるロケットはあと数カ月で打ち上げ。時間ないっす」と焦りの色を浮かべつつも、「開発系ってキツいんですけど、モノができたら気持ちが変わる。宇宙に飛んだ衛星から初めてピッピッピーって電波を受信したときは、おおー！ ってなるし、達成感があります」と目を輝かせる。彼らにとっ



「アポロ号の宇宙飛行士が見たという月平線がキラキラ輝く現象を、自分で衛星を上げて写真に収めたい」と夢を語る趙先生。



ガーナ、バングラデシュ、ナイジェリア、モンゴル、タイ、台湾などの留学生からなるパーズの皆さん。平成16年創設の宇宙環境技術ラボラトリーでは、「鳳龍」「AOBA」など数々の人工衛星を打ち上げてきた。中央の宇宙をモチーフにした鑄物のオブジェは、学生から趙先生へのプレゼント。



て、宇宙は海外旅行と同じ、そう遠くない存在であるようだ。

学食での昼食を挟み、「真っ白に燃え尽きるまで勉強しろ」が口癖という趙先生に会いに行った。世界を飛び回るチョー多忙な方だけあって「時は金なり」というオーラをビシビシ漂わせている。圧倒され、つい一問一答形式になってしまふ。小坂「パーズの目的は？」趙「発展途上国など多国籍の仲間と協力して、無駄なく効率的に複雑なものを生み出すにはどうすればいいのか。宇宙や人工衛星というツールを使って、あらゆる分野のものづくりを束ねる人材育成が目的です」。小坂「日本人学生の指導方針は？」趙「逆相撲部屋方式です」小坂「は？」趙「うちは海外の留学生が多いんです。海外の力士は稽古しながら、いつのまにか日本語を身につけるでしょ、それと一緒に。パーズは学内留学ともいわれています」。小坂「大学の強みは？」趙「うちのラボラトリーには、衛星の環境試験を行う超小型衛星試験センターがあるので、一個の衛星を半径30メートル以内で作ることができる。世界でも稀な施設です」。小坂「その事実を北九州市民は？」趙「うーん、近所にこういう世界的拠点があることをもっと知ってもらいたいんです。でも最初に衛星を上げた後、偶然入った居酒屋で先生おめでとうございまして」。へえー、先生も吞まれるんですねと嬉しくなり、ふと編集委員Mさんの方を見たら、前頭葉の処理能力を超えた宇宙トークについていけず、土偶の如き半眼で固まる姿が確認された……。

平成30年春には、「九工大統一の宇宙ブランド」構築のための「宇宙システム工学科」も始動。今後は九工大で学んだ留学生が帰郷し、自国で作った衛星を再び九工大に持ち込むなど、世界的宇宙開発拠点になっていくだろうとのワクワクするような展望を伺っていると、右斜めから



校は、官営八幡製鐵所の創業に伴う人材育成の場として設立されました。製鉄産業における鉄

の成分分析が急務だったのでは」と話すのは、平野孝幸校長先生だ。男

子9割の工業高校にしては、絵画やグリーンが目立つ。「子どもたちに

気持ち豊かにしてもらおうと思ひまして」。そうした真心が倉工生に

も伝わるのだろう。廊下を歩けば清々しい挨拶が響き渡る。

化学実験室では、白衣姿の生徒が試料の成分を調べる定性分析実験を



小倉工業高校



倉工・電子機械科卒の兄を持つ岩崎未来さん。「ずっと面白いぞーって聞かされていて中3の体験入学のときに入学を決めました」



生徒と先生の熱気がぶつかり合う、心地よい緊張感がみなぎる授業&部活。北九州マイスター認定の先輩技能者から教わる機会もある。

「あの、先生は、宇宙人はいると思われませんか？」との声
 が。先ほどのMさんである。「何らかの生命はいるでしょう、
 いないのが不思議ですよ」とアッサリ答える趙先生。そう、
 宇宙について人間にわかることなんて、ごくわずか。だから
 人は、衛星をこしらえ、望みを託す。「人間の手作りとい
 う意味では、人工衛星も餃子と一緒にです。辛いけど面白
 い、衛星作りはやみつきですよ」。具材によって形も大き
 さも様々という点では、確かに瓜ふたつ。おかしい。だん
 だん宇宙が身近に思えてきたぞ。

ところで化学の分野も日進月歩。近未来の化学者の卵に
 会ってみたくて、北九州では唯一、化学系の学科を持つと
 いう「クラコウ」こと県立『小倉工業高校』にやってきた。「本



トイレには、校長先生と生徒会が週替わりで掲げる「元気が湧く、生きる指針となる」言葉が。

生と一日6時間もの猛特訓を重ねた。「練習めっちゃやりました。私が弱気になっとったら、先生が自分を信じて強気でいけてくれました」と話す未来さん。九州大会は2位でしたと悔しさをにじませるが、すでに大手自動車メーカー本社への就職も内定。社会人枠の技能五輪への道も開かれている。実はこの倉工は、国際大会の優勝者をすでに3人も輩出しているそう。さすがは、近代日本の製鉄の礎を築いた街、北九州。世界に通用する技術者育成の土壌があると強く確信した。「未来に大きく羽ばたけますように」。ご両親や先生、後に続く後輩

の夢と希望を乗せて。未来さんは今日も化学の不思議と戯れる。冬の光が射し込む気持ちのいい廊下を歩いていると、無線部の部室が目に入った。ノックして中に入ると、はんだごてを機敏に動かし、配線を行う若者の早業に目が吸い寄せられた。聞けば、同県大会の電子回路組立部門でワンツーフィニッシュを飾った2年生男子とか。詰め襟には「電子」のバッジ。ああ、この地味で地道な繰り返しを大事にできる子なら、大丈夫。じいっと見入っていると、手を止め、朴訥な笑みを返してくれた。神林海翔さん、17歳。洗濯機やエアコンなどのボタンを押せば指定された動きを行う、その仕組みの設計を電子回路と呼ぶ。普段、何気なく使っているモノはすべてプログラミングされていたのだ。

「はんだ付けは、入部以来の基礎的な訓練です。はんだの量は少なすぎても多すぎてもいけません。慎重かつスピーディーに進めます。先端は300〜400度の熱を持つので火傷にも注意です」。テレビの料理番組を思わせる滑らかな解説に尊敬の念がわく。コンテストでは、問題をつかむ読解力、道具を使う手さばき、プログラミング時のタイピング速度などが問われるそうだ。また作業態度も審査の対象。「自分は間違えたときに焦ってしまったので2位でした。平常心で淡々と作業しないとイケないですね。あ、1位はあそこです」

神林さんが指差す方向には、パソコンと一体化したかのような大道海さんが悠然とした面持ちで、数式の世界をひとり遊泳中。電子回路に不可欠なプログラミング作業をしているらしい。「工業で培った技術や知識は、すぐ実践に生かせるからやりがいを感じます」と話す大道さん。編集委員Mさんが描いたご本人の画を見せると「わっ、リアル感があってすごい」と頬を紅潮

行っていた。教壇に立つ先生の資料に目をやると「理科の実験ではない！ 職業教育である！」とあり、その本気度が伝わってくる。「最初はワケわからんやつたけど、実習を続けるうちにこんな成分が入ってるんやっていうのがわかってきて面白くなりました」と話す岩崎未来さんは、ものづくりコンテスト県大会の化学分析部門で優勝した気鋭のリケジョ。ほんわかと喋る品のいいお嬢さんだが、ひとたび透明のメガネを装着すれば研究者の顔になる。大会前は、顧問の島元先

小型無人航空機ドローン。インフラ点検や災害時の救援物資運搬などに加え、東京五輪を視野に入れたスポーツ産業への展開も。



北九州工業高等専門学校

「ものづくりセンター」にある古い汎用機
の美しさに見とれる。一切の無駄を省いた部
品構造は、究極のデザインといえるかも。



口臭をチェックする測定女子かおりちゃん（中央）とファボラボの仲間たち。後列左から田口峻太郎さん、吉永沙ム尊さん、廣瀬美佳さん、滝本先生、堀航さん、江口隆治さん、前列左から秦裕貴さん、檜垣佑輔さん、堀開登さん、森山祐揮さん。

させている。「自分はこういうのがしたくて、この学校に来ました。回路作りは伸び悩んだ時期もあったんですけど、続けるうちに楽しくなった。将来は人の役に立つ開発をしたいです」

少年よ、大志を抱け。故郷を巣立っても、ひと回りもふた回りも成長し、いつかこの街に帰ってきてほしい。

翌日は、ロボット開発の現場を見るべく国立『北九州工業高等専門学校』へ。山から校庭に向かって柵田の如く点在する学び舎には、5年間かけて好きな分野を好きなだけ追究できる夢のような時間が流れている。

「全国51校55キャンパスの国立高专でもトップの設備ですよ」。精密加工技術の技術相談や共同研究を産

官学連携で行う拠点「ものづくりセンター」の矢上了一さんは、世界の制御盤の6割を手がける「ファナック」をはじめ、「ヤマザキマザック」など、学生のためにコンピュータを搭載した超一流メーカーの最新機器を揃えたと熱を込める。日本の工作機械の性能は世界トップ。前後、左右、上下の3軸に、回転、傾斜の2軸を加えた5軸加工は、100ナノメートル（1万分の1ミリ）という驚異の精度を叩きだす。でもそうになると人間の出る幕などないのではと呟いたら、矢上さんが「いえ、最後は人間の手、五感ですよ。第一、手で作れんものを数値化

なんてできんでしょう」ときっぱり。ああ、ホツとした。その証拠に、こちらには数十年前に造られたクラシッくな汎用機旋盤も大切に保管されている。歯車を切る機械、全駆動を担う頑強なモーター、いぶし銀の鑄造ボディ、美術工芸品のような蝶番……。部品一個一個がマトな光沢を帯びている。「今は、新旧の機械がいちばん充実しております」と嬉々として喋りまくる矢上さんと、「萌えるう」と中腰でカメラをかざしまくる私たちであった。

次に向かったのは、本校の卒業生でもある滝本隆先生の研究室。学生に自由なものづくりの場を提供する課外活動チーム「ファボラボ」、北九州高专発ベンチャーなどを牽引する先生は、1981年生まれ。「毎日、遊んでるようなものです」と屈託がない。それは遊び心が炸裂したロボットを見れば、一目瞭然。

ドローンを飛ばすというので校庭に向かった。操縦機の指令で動く黒い物体は、ブーンという蜂の羽音をさせて一路、空へ。羨望の眼差しで眺めていると、「次はアラブ首長国連邦のドローン競技に申し込みます。僕らイロモノ系ですから、いかに目立つか。遊び心が大事なんです」と先生。いつか北九州の空で繰り広げられるドローン感謝祭を夢見ながら、先生が顧問を務める高専ロボコンチーム「あばうたあゝず」の部室をのぞいてみた。

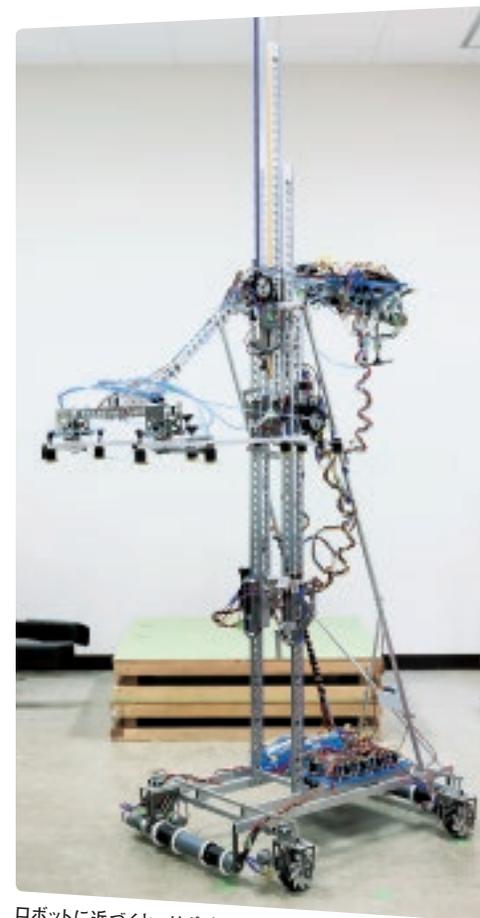


臭いの強さによっては倒れることもある、臭いセンサーロボット「計測犬はなちゃん」。誰が試すか揉めた末に、編集委員の足が献上された。



上は高専の校舎棟。部活動に向かう学生の姿、私服姿の学生も目立った。下は滝本先生の授業風景。ひとり黙々ではなく、クラスメートと話し合いながら行われる。

な地割れが出現していた。全国大会では初戦敗退してしまっただが、工業学校生の芯を凝縮した、あの爽快な地割れを私は忘れない。無我夢中、その先に「近未来」への道も繋がっているのだ。北九州の街から眺めた、雲のうえ。上空100キロは宇宙の領域らしい。ロケットなら約10分。そのうち私も「ちょっと、宇宙まで」なんて口走っているかもしれない。



ロボットに近づくと、リポビタンDのシールが何枚も。代々のOBによる「ファイト一発のおまじない」だそう。

部は、中心線からタテに2分割。壮大な地割れが出現していた。全国大会では初戦敗退してしまっただが、工業学校生の芯を凝縮した、あの爽快な地割れを私は忘れない。無我夢中、その先に「近未来」への道も繋がっているのだ。北九州の街から眺めた、雲のうえ。上空100キロは宇宙の領域らしい。ロケットなら約10分。そのうち私も「ちょっと、宇宙まで」なんて口走っているかもしれない。

ドドドドドドツという轟音を上げ、両手の吸盤で箱をつかみ、組み上げていく箱積みロボット「はにいい」と運搬ロボット「ぼさみ」。全国大会の会場にあと2時間で旅立つという間際で対面が叶った。構想から設計、製作、修正作業まで、約半年。「これしか、とりえがないんで」と照れくさそうに前髪をかき上げるキャプテンの花守拓樹さんは、5年生の20歳。「実際に組み上げたとき、今まで積み重ねてきた全員の努力や因果が1点に結びつき、動いてくれる。美しいですよ」と再び髪をかき上げる。すみません、こういう喋り方しかできないんですけど微笑みながら、「仲間そのもののあり方がロボットにも出るんです」と謎めいた言葉を残し、最終調整に戻っていった。入れ違いに、仮眠室から飛び出してきたメンバーがいた。何気なく眺めた後頭部は、中心線からタテに2分割。壮大

2017 鬼丸ホーム
スペシャルキャンペーン

『屋上』をデザインする住まい

casa sky
※当社指定タイプの新築戸建を

抽選で
1棟
(建物価格のみ
消費税別)

860万円

でお譲り致します。

展示場やキャンペーン内容は、**鬼丸ホーム**

福岡市・北九州エリア限定企画

申請期間 2017年3月20日(祝)まで
抽選日 2017年3月30日(木)
お申込方法 お申し込みは北九州市内にある鬼丸ホーム展示場へ直接ご来場頂き、申込用紙(アンケート)に全項目をご記入下さい。
当選発表 鬼丸ホームのホームページにて発表いたします。又、当選者には当社から直接ご連絡を差し上げます。

※写真は施工例 掲載の家具は含まれません。
※写真にはオプション工事が含まれており、予めご了承ください。

●新築の申込用紙(アンケート)に全項目をご記入下さい。●原則、福岡市・北九州エリアに建築可能な土地(購入予定地・借地でも可。法人名義は除く)をご用意下さい。建築エリアについてはスタッフにお尋ねください。なお、敷地形状・地盤・配管・道路状況などにより、別途費用がかかる場合や、建築が出来ない場合がございます。(土地をお持ちでない方は、担当営業へご相談ください)●当選された場合、当選の権利は他人への譲渡および他の品物や金銭への変更はできません。また、本企画以外の懸賞企画・抽選・割引との併用はできません。●当社が指定するcasa skyプランとなります。●建築中及び建築後に、現場視学会の開催をご予定いただく場合がございます。●ご応募は原則、1世帯1名様とし、重複の応募は無効といたします。●鬼丸ホーム(株)の社員及びその家族の方、業者の方は応募できません。●本キャンペーンは建物本体工事のみとなっております。消費税は別途必要となります。それ以外の工事・屋外給排水工事・屋外電気工事・外構・造園費・家具・カーテン・照明器具・備品申請料・登記費用、その他諸費用は別途となります。●契約期間を平成29年4月末日、竣工期間を平成29年8月末日とさせていただきます。●お申込み料は無料。※詳細は、下記鬼丸ホーム展示場まで。

鬼丸ホーム株式会社
〇福岡東町(東-24)第1106950号 〇福岡東町(東)第12880号

八幡展示場 **☎093-602-8071**
北九州市八幡西区本城学研台1-3-16

小倉南展示場 **☎093-932-2282**
北九州市小倉南区上葛原1-10-42

福岡・北九州・小倉で真剣に結婚を考えるなら結婚相談所「ハピネス北原」へ

出会いはご縁の始まり、
良縁が集まる結婚相談所の
無料相談から
今すぐ婚活をスタート!

人生経験豊富なカウンセラー北原が
親身になってサポート。

“安心できる結婚”は、
“楽しい人生のはじまり”

ハピネス北原
Hap-piness 北原
結婚相談室 (福岡・北九州・山口・下関)

お問い合わせ・無料面談・資料請求
Tel:090-1341-0520
【受付時間】10:00~20:00
<http://www.hp-ns.net>

毛は切れるのに
手は切れない
それがリングクリッパー

2017年3月発売予定

YK STORES 株式会社 <http://www.ykstores.com>
北九州市小倉北区浅野2丁目14-3にあるCity 2号館3階 TEL050-5582-8059
※リングクリッパーは国際特許出願中の商品です。

大学生の声を聞きながらつくる、大学生のための情報誌

**OUTE
TIMES**

【キュートタイムズ】

年4回(4・7・10・1月)の季刊誌
不定期に臨時増刊号も発行しています!

北九州市内および近郊の10大学
(12キャンパス)にて配布、設置!!

【配布、設置している大学一覧】
■北九州市立大学(北方キャンパス・ひびきのキャンパス) ■九州工業大学 ■九州歯科大学 ■西日本工業大学(おぼせキャンパス・小倉キャンパス) ■西南女学院大学・同短期大学 ■九州共立大学 ■産業医科大学 ■九州女子大学・同短期大学 ■九州国際大学 ■北九州工業高等専門学校

広告に関するお問い合わせ

発行元 **株式会社 ユースフル** 〒802-0022
北九州市小倉北区上富野1-4-37
TEL:093-981-9801 / FAX:093-981-9802

日・祝も診療可!

即日インプラントが
出来る歯医者

組織力アップ、チーム増強

(クラウン素材)
ジルコニア 1本 税抜 **84,500円** ※インプラント治療に
保険は適用されません。
インプラント1本 税抜 **94,500円~375,000円**

症例数:月平均140本を超える実績
※平成22年12月~平成26年3月までの実績

デンタル チーム ジャパン
DENTAL TEAM JAPAN

もっと詳しくは無料相談・無料資料請求でどうぞ
ホームページは
0120-24-1818 デンタル チーム ジャパン

〒812-0011 福岡市博多区博多駅前3丁目30-15 ライオンズ博多2F
診療時間/平日9:00~19:00 土9:00~18:00 (日・祝診療可) 休休み13:00~14:30

煙突と未来の手。

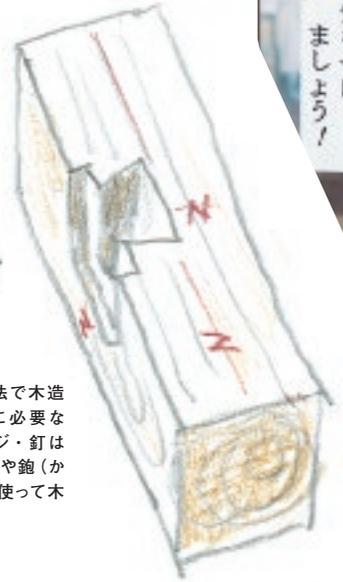
写真 高橋マナミ 文 二つるやもも

杉や檜の香りに包まれながら、心がジーンとしている。理由は、私立『真颯館高校』・建築科の2年生に在籍する向井唯さんの言葉である。「将来は、お父さんとお母さんと住める二世帯住宅を自分で設計して建ててみたい。できれば家具も手作りして、インテリアコーディネーターも考えたい」。入学する前は、インテリアデザインに興味があったけれど、実際に木に触れてみたら、作ることに夢中になった。昨年「高校生ものづくりコンテスト福岡県大会」の家具工芸部門に出場し、上級生を抜いていきなり優勝。「唯さん、かっこいいね」。思わずかけた言葉を受けて、首をかしげながらはにかむ彼女を見て思う。工業学校、すごいかも。

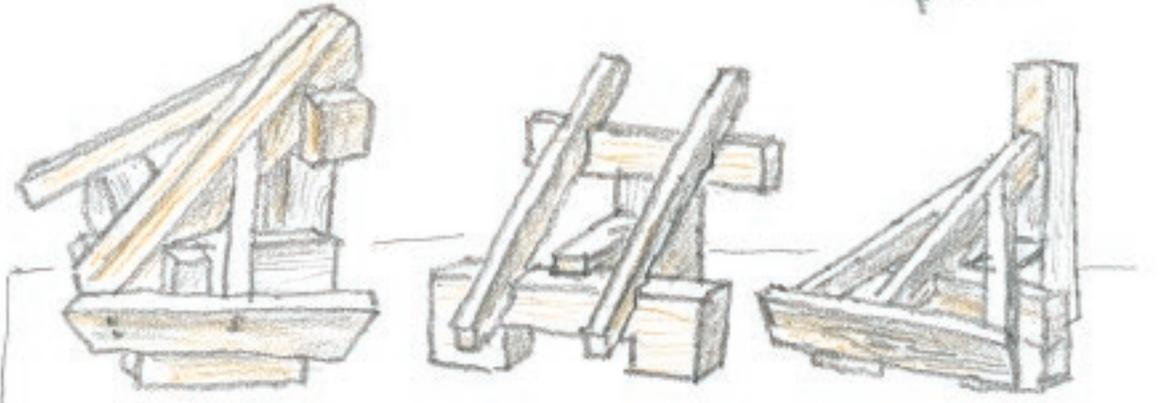
今朝、校長室に伺って藤澤佳隆先生に話を聞いたところ、卒業後の希望進路は就職が6割、進学が4割。つまり、ほとんどの生徒が18歳になる前に将来の生業を決断している。かつて、目的が曖昧なまま学生生活を送った身としては、すでに頭が上がらない。しかも驚いたことに、昨年度の就職希望者の就職率はなんと100%。この流れは真颯館高校に限ったことではなく、市内の工業系の学校には、毎年、地元をはじめ県外からも多くの求人がある。建築・機械・電気など現場仕事のみならず、各種のプログラミングを行う情報技術系の人材も引く手あまた。それだけ、日本には高い技術をもつものを作る力が求められているのだろう。

真颯館高校

11月17日 14時 15分



建築科では、伝統技法で木造建造物を建てるために必要な木材加工も学ぶ。ネジ・釘は一切使わず、鑿(のみ)や鉋(かな)など伝統工具を使って木を削り、組んでいく。



建築大工技能検
一級 (課題)
臨木振垂木

建築大工技能検
三級 (課題)
小屋組升

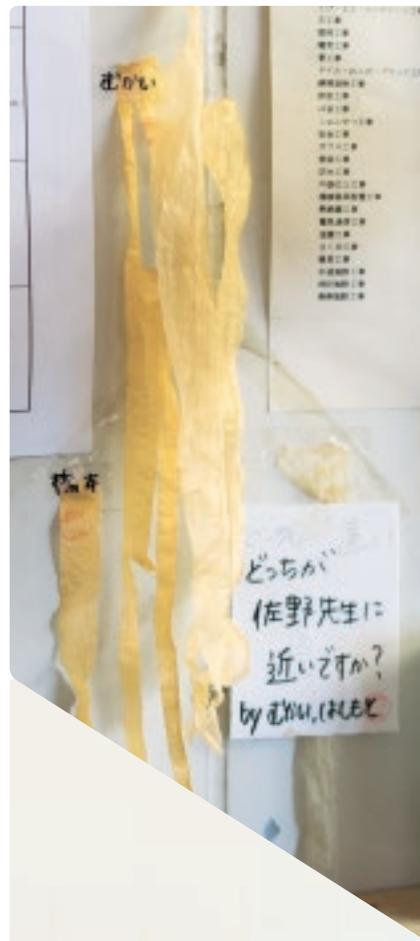
建築大工技能検
二級 (課題)
振垂木

2025年11月15日
真颯館高校にて
伊三夫

2年生の向井唯さんは、昨夏、佐野先生の会社が手がけている木造家屋の現場へ出向き、手伝いをした時のことを楽しそうに話してくれた。



卒業間近、伝統技能コースの3年生たち。中央はゼネコンの現場監督を経て教職に就いたという専任の山本哲也先生。



建築実習棟と呼ばれる木材加工の実習を行う教室では、トントン、カンカン木材を打ちつける甲高い音が始終響き渡っている。3年生たちが墨付け（木材の加工に必要な線や印を付けること）した上に、寸法通りにカットした木材を置き、小屋の土台のようなものを組み立てていた。「6本の柱で支える屋根付きの休憩所（六角堂）を作って、校内の敷地に設置しよう」と決めました。彼らにとっては卒業制作のようなものです。そう教えてくれたのは、この学校で長年、実技実習のサポートを行っている佐野勝則先生だ。父が始めた工務店に15歳で弟子入りし、本人いわく「怒られ叩かれ育てられてきた」筋金入りの職人は、当時の自分と生徒を重ねながら若い後輩の指導を続ける。「でもわたしはね、怒らんし叩かんですよ。ここでは間違えてもいいんです。間違えたら、何度でも作り直せばいい」と優しく話す佐野先生だが、仕事場での振る舞いや、道具をいかに大事に扱うか、そういう職人の心構えのようなものもきちんと指導したいと声に熱がこもる。机上ではなく現場を知る職人から学ぶことで生徒は、「仕事をして生きていく」というリアリティを感じているはずだ。

近くにいた男子に声をかけてみる。江口聖虎くんは、物を作ることが昔から大好きで、将来は大工の道に進みたいと思い、木造建築が学べる「伝統技能コース」を選択したという。今春から佐賀・唐津にある宮大工の工務店に弟子入りし、念願の神社仏閣の建築や修復の仕事に携わる。話をする江口くんの背筋が心なしかピンツと伸びたように感じた。ああ、ここにいる全員がまもなく、何度も作り直せる学びの場から、間違えが許されない真の現場へ、希望を抱いて旅立っていくのだ。



自動車部の3年生。三宅正寛くん、百合野正三くん、藤川聖人くん、中村佳親くん、ケンタウロスに乗る藤田健太くん。2016年のエコデンレース結果は37チーム中29位。

戸畑工業高校

力も含む。そのためにも早くから実社会を経験してほしいと、戸畑工業高校では、1年生は1週間、2年生は2週間地元企業へ、3年生は内定企業に2週間の武者修行に出るのだ。

連日、あらゆる学校へ足を運ぶうちに工業系の仕事を志す生徒や先生に尊敬の念が募っていく。今朝は、県立『戸畑工業高校』で実習授業を見学しているが、溶接の火花が盛大に散る中、気づいた。この場で感じるそこはかたない安心の理由、それは生徒や先生が身に着けている作業着だと。思えば、真夏のエアコン故障、水が入ったままのドラム式洗濯機の停止、分電盤の突如のショート。範疇を超えたアクシデントに、いつも作業着の人が素早く駆けつけて助けてくれた。工業系のスペシャリスト。作業着のスーパーマン。未来の星がここにはたくさんいるのだ。

そんな次世代を担う金の卵を、どのように育てていくか。学校の教育方針は「心身ともにたくましい産業界をリードする工業人の育成」。たくましさには、技術力もさることながら勤労観やコミュニケーション能力

「ただ作業能力が高いだけではないかん。お客さんの顔を浮かべ何を作るかが大事なんだと生徒には口が酸っぱくなるほど言っています。そこに、ものづくりの面白さと醍醐味がある。それに彼ら自身で気づいてほしい。教えすぎたらいかんです」。そう話すのは、初任時から戸畑工業一筋という後藤雅美先生だ。

例えば、溶接の授業なら、用意した材料を渡すのではなく、そのものを構成する小さな部品一つから作らせる。手取り足取り教えないことで考える力を養い、失敗を恐れない心を育てたい。ひいてはそれがたくましさとなる、と。武者修行から帰ってきた生徒に本音を聞けば、皆、働くことはキツいと口々に言う。でも、学年を経て経験が増えることで、キツさが糧となっていくってほしい。

灰谷健次郎の『兎の眼』を読み、自動車業界を離れ小学校教諭を目指した後藤先生が、試験の挫折と年齢の壁を経験して戸畑工業高校で教壇に立った当時、学校は決して穏やかとはいえない環境だった。反抗期モリモリの生徒たちに、あるとき校歌の歌唱指導を任せられた後藤先生は、言っても聞かない歌わない生徒の前で、ひとりあらん限りの声を張り上げ歌い続け、辛抱強く指導を続けた。のどは枯れ、声が裏返り、そのたびに生徒に笑われた。しかし、指導後しばらく



マイコンカーは、マイコンコントローラー（通称・マイコン）とバッテリーを搭載した車のことで、プログラミングされたセンサーが、白線の位置を読み取ることで車を走らせることができる。戸畑工業高校は、その正確さと速さを競う大会「マイコンカーラリー」の全国大会に、5年連続出場を決めている。



機械科の溶接授業を見学。鉄の棒を炎の熱で湾曲させて製作中の小物入れのつまみ部分を作る。スピードとタイミングが要の作業を食い入るよう見つめる生徒たち。



くして、ある生徒に「かつこよかった」と言われた。以来歌声は引き継がれ、毎年の体育大会での大斉唱は、戸畑工業の名物となっている。

「普段、生徒には使う人の気持ちになってものを作れとしつこく言ってますが、じゃあ、わたしたちは何のために仕事しよるんかな、と考えたんです。定年退職間際でやっと気づいた。10年、20年後の生徒のためです」。す

ると後藤先生の傍らにいた中野教頭先生が「わたしたちは生徒の応援団ですよ」と付け加えた。熱き後藤先生が顧問を務める「自動車部」の活動をのぞかせてもらった。集まってくれたのは3年生部員の総勢5名。部のメインとなる活動は、毎年、荻田^{かんた}で行われる、「エコデンレース」への出場だ。エコデンとは、バイク用のバッテリーを搭載した自作の車体。レースでは40分間でいかに多くの距離を走れるかを競う。レースはつい先日終了したばかりというが、結果よりも先に気になるのはその車体。先端に馬の被り物、サイドに「走れケンタウロス」と書いてある。あれ？ ケンタウロスって上半身が人間で下半身が馬じゃ……。すると、「運転しているのが健太なんで」と、疑問を煙に巻く答えが。聞けば、毎年一番の目標を完走に据え、代々大

切に引き継がれる車体に限りある予算を投じ改造を加えているという。記録はさておき、笑いのセンスは上がっていると自負する彼らに、3年間の部活の思い出について聞いてみると、「みんなで頑張れた」と、言葉は微妙に違えどもお互いを思い合っている。部員一口下手という三宅正寛くんは、「最初は、溶接の練習ができると聞いて入ったけれど、ものづくりコンテストや技能講習に参加したり、花壇の花植えを任されたり、意外と自動車以外の行事も多くて……。最初は大変だったけれど、ここに入って人と繋がりが持てました」と、控えめに笑った。

時代も人も変わる。さすれば求められる教育も変わるし、校内の雰囲気だって変化してゆく。それが当たり前前。その現場で今、何ができるか。後藤先生の言葉を思い出す。「工業の世界に未だかつてない情報技術の波が押し寄せても、それでも最後は人、そして手」と。

高台に建つ校舎を出ると、目の前に煙突が見える。海へ張り出す四角い大地、太陽を反射する金属製の工場群。そして突き抜けた青空。青春が見つめ続けてきたこの景色こそ、街の屋台骨だ。骨を支える筋肉、未来の技術者とその師に、あっぱれ。



右ページ・食堂のカツカレーは絶品。上・屋上からのパノラマ。関門海峡、洞海湾、若戸大橋が一度に望める。この景色を見て育つ戸畑工業っ子の8割が卒業後、地元の企業に就職をする。

豊かな水環境の創造と発信を、 北九州から国内、そして世界へ

株式会社北九州ウォーターサービスは北九州市の上下水道事業を支える「市内事業」を中核とし、市内事業を通じて獲得した技術力を活かして、近隣事業体を支援する「広域事業」及び北九州市の海外水ビジネスを支援する「海外事業」を推進します。この3つを事業領域として、北九州市圏域の上下水道事業の持続と発展を支援します。

北九州市内事業

北九州市内における浄水場の運転や浄化センターの中央操作等を行い、上下水道ライフラインの維持管理を担います。さらに、人材育成・技術伝承プログラムを開発・提供することで、維持管理の時代に向けた上下水道技術力の継承と発展を推進します。

広域事業

北九州市内で蓄積したノウハウを活かし、株式会社の柔軟性・迅速性を最大限に発揮し、業務委託を通じて北九州圏域の上下水道事業体の経営を支援します。

北九州市内事業

3つの事業

広域事業

海外事業

海外事業

官民連携のプラットフォームとなる北九州市海外水ビジネス推進協議会事務局の運営支援や水ビジネスを展開する関係企業の海外進出を迅速かつ多様な形でサポートします。



株式会社北九州ウォーターサービス

〒802-0001
北九州市小倉北区浅野3丁目8番1号AIMビル4階
TEL 093-533-4343 FAX 093-533-5354
ホームページ <http://kitakyuws.co.jp/>



女性の「はたらく」を応援！



就職支援



キャリアアップ支援



子育てとの両立支援



創業支援

新しい仕事を見つけたい！

キャリアアップのステップアップがしたい！

育児と仕事を両立したい！

自分でお店をしたい！



ウーマンワークカフェ北九州

総合受付: 093-551-0092
北九州市小倉北区浅野3丁目8-1 AIMビル2階

[ウーマンカフェ北九州](#) [検索](#)

JR小倉駅
新幹線口より
徒歩5分

やっぱり住むなら 北九州!!

北九州市は、市外からの移住・定住を応援します。

賃貸 **最大 30万円**

持ち家 **最大 50万円**

賃貸対象者

世帯主(申請者)が39歳以下で市外に1年以上居住し、かつ世帯人員が2人以上の世帯。

※転入前に申請が必要です。
平成29年3月15日申請締切(必着)

持ち家対象者

市外に1年以上居住している方又は、市内に転入後2年以内の方で転入前1年以上市外に居住していた方。

※平成28年度の募集は終了しました

住宅の要件や募集期間など詳細については市のHPまたは下記までお問い合わせください。

お問い合わせ

北九州市住宅供給公社 事務局 事業課

北九州市小倉北区浅野3丁目8番1号(AIMビル4F)
TEL.(093)531-3083

<http://www.kitakyushu-ijuu.jp//>

●詳しくは [やっぱり住むなら北九州](#)

[検索](#)

行ってみようよ! 本州四端



本州四端マスコットキャラクター
よんたん

本州四端とは…

本州の四方位の最端の地である岩手県宮古市(東)、山口県下関市(西)、和歌山県串本町(南)、青森県大間町(北)のことです!

青森県大間町 大間崎

北緯41°32' 東経140°54'



山口県下関市 毘沙ノ鼻

北緯34°06' 東経130°51'



岩手県宮古市 鮭ヶ崎

北緯39°32' 東経142°04'



和歌山県串本町 潮岬

北緯33°26' 東経135°46'



本州四端踏破ラリー 絶賛実施中!

四端をすべて訪ねて応募しよう!

本州四端の市町(宮古市・下関市・串本町・大間町)の全てを訪れると、本州四端踏破証明書と記念品がもらえる「本州四端踏破ラリー」を実施中! また毎年12月末日までの応募者の中から抽選で10名様に本州四端の特産品が当たります。

お問い合わせは… 本州四端協議会事務局
(下関市総合政策部企画課内)

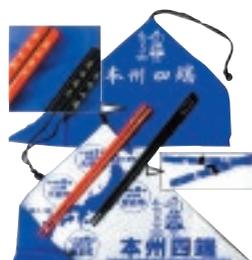
☎ 083-231-1911

応募方法

- 次の書類のどちらかに住所・氏名・年齢・電話番号・記念品の色(黒か赤)を添えて郵送
- ◇本州四端の市町到着(訪問)証明書のコピー
- ◇本州四端の岬に到着したことわかる本人が写っている写真

応募先

〒750-8521
山口県下関市南部町1-1
下関市総合政策部企画課
「本州四端踏破ラリー係」



記念品のオリジナル箸

*アンケート

『雲のうえ』26号をお読みいただきありがとうございます。ご感想、今後取り上げてほしいテーマなどのご要望を、縦じ込みはがきでお寄せください。抽選で25名の方に以下のプレゼントをお贈りいたします。2017年8月15日消印有効。
当選の発表は発送をもって代えさせていただきます。
*応募はおひとりさま1号につき1通に限らせていただきます。複数応募は無効となりますのでご注意ください。

A: 北九州—東京羽田間往復航空券目録(株式会社スターフライヤー) ⇒ 1名様

B: ホテルペア宿泊券(北九州八幡ロイヤルホテル・ステーションホテル小倉・千草ホテル・ホテルクラウンパレス北九州・ホテルクラウンパレス小倉・プレミアムホテル門司港リーガロイヤルホテル小倉) ⇒ 各1名様 *ご希望のホテル名をお書きください。

C: スペースワールドペアフリーパス券(株式会社スペースワールド) ⇒ 1名様

D: 北九州市ふるさとかるた(北九州市にぎわいづくり懇話会) ⇒ 5名様

E: 創刊10周年記念・幻のバックナンバー全25冊(『雲のうえ』編集委員会) ⇒ 1名様

F: 牧野伊三夫画(6jumbopins製)創刊10周年記念トートバック『雲のうえ』編集委員会 ⇒ 10名様



「雲のうえ」26号をお読みいただきありがとうございます。ご感想、今後取り上げてほしいテーマなどのご要望を、縦じ込みはがきでお寄せください。抽選で25名の方に以下のプレゼントをお贈りいたします。2017年8月15日消印有効。
当選の発表は発送をもって代えさせていただきます。
*応募はおひとりさま1号につき1通に限らせていただきます。複数応募は無効となりますのでご注意ください。

も少々あり、それが現代と合わざり、素晴らしい場所だと思います。また、いろいろと教えてください。
*今回の旅は熊本在住の母と待ち合わせで小倉から門司港へ日帰り観光でした。案内所で「雲のうえ」の素敵な表紙が目に入りました。今後、郷土料理の情報や土地の食の情報があるととても興味深いと思います。宿泊したいので宿の情報もあるとうれしいです。
(東京都板橋区・37歳女性)
*昨年9月に横浜から夫婦で小倉へ移住しました。その前に築地のふげん社で本誌に出会いました。北九州の穏やかなさが写真と文面から感じることができ、次号が楽しみです。もっといろいろなところで入手できるようにしたいです。
(小倉北区・76歳男性)
巖流島に渡る渡船場で偶然手にしたが、中身が濃くて面白くて、家で持ち帰って今も机の上に置いてあります。『閩門海峡』は、ビジュアル、一つ一つの文と絵とをとても読み人にわかりやすく、北九州に興味が高まります。
(福岡市・71歳男性)
*小説を読んでいるので「海賊とよばれた男」の意味がわかりません

でしたが、「門司の出光さん」を読んで、理解することができました。映画を観るか迷っていましたが、面白そうなので観てみました。閩門海峡を訪れても、ただ眺めているだけでは、今度は「雲のうえ」を片手に歩いてみます。
(福岡市・54歳女性)
*閩門海峡で生まれた伊藤多実さんの記事は、私の子どもの頃、目にした海の風が思い出され、当時の生活感が伝わりました。門司出身の他の地にいる年配の方にこの冊子はきつと喜ばれると思う。
(小倉南区・82歳女性)
*いつも興味深く拝見しております。北九州市は、恐ろしい汚いなどと言われていましたが、最近では東京から来た知人から「北九州は面白い、いい街だよ」と言われます。住んで28年、私はこの街が大好きです。これからのいい誌面を楽しみにしています。ぜひ、北九州の「漫画」の世界を取り上げて下さい。
(小倉北区・55歳女性)
おたよりをお待ちしております。縦じ込みはがきをご利用ください。掲載させていただいた方には、小さな記念品を差し上げます。

北九州市民憲章

緑を豊かに
清潔で美しいまらにします
きまりを守り
安全なまらにします
人を大切に
ふれあいの輪をひろげます
元気で働き
明るい家庭をつくりまします
学が楽しさを深め
文化のかおるまらにします



『雲のうえ』25
特集: 閩門海峡

*バックナンバー
『雲のうえ』22
特集: 北九州うらな
『雲のうえ』23
特集: 北九州の製鉄所

最新の発行情報は、北九州市にぎわいづくり懇話会ウェブサイト(<http://www.lets-city.jp/>)でお知らせしていきます。

『雲のうえ』の送付業務を障害者自立支援ショップ「一丁目の元氣」と連携して実施しております。送付希望の方は、お名前、ご住所、連絡先の電話番号、ご希望の号を明記のうえ、1~2冊/300円分、3冊/400円分の切手を同封してお送りください。送付は1名様1号あたり1冊とさせていただきます。HPで在庫状況を確認のうえ、お申し込みください。
☎ 802-0002 北九州市小倉北区京町1-6-1
☎ 093-383-6061
一丁目の元氣『雲のうえ』送付係

って突然スママセン。私、キタクユマンと申す人気者です。今回は、皆さんにキタクユマンが選ぶ「北九州伝説」をご紹介したく、カッコつけて登場しました。冒頭の“西鉄バス”はその「北九州伝説」の一つ。福岡最大勢力のバス会社グループゆえ、なんと!「乗れば北九州の大抵のところへ行ける!」という伝説的にアバウトな信頼を得たバスなのです!!さらにあまりの便利っぷりでtwitterアカウント「@nnr_ktq」にフォースが宿り、フォローしないと北九州からの脱出が叶わないとか…。「@nnr_ktq」をフォローするか?それとも北九州市に住民票を移すか?冗談や迷信だと思いますか?そうそう、便利といえば小倉と別府・大分を結ぶ高速バス「ゆのくに号」の運行も西鉄バス!!

高速バスってさ、決まったレールの上じゃなく、自分が決めた道を走り抜けるっていうのがいいですよ!とかロマンを語っていたら紙面が尽きてきたので、北九州の伝説紹介はこれでおしまい!北九州の西鉄バスについて詳しくは「にしてつバスっちゃ!HP」をご覧ください。ご案内は、「北九州市のローカルヒーロー」にして、「西鉄バス北九州公式宣伝キャラクター」まだまだ「非・レジェンド」のキタクユマンでした。

もう、
西鉄バスに
乗った?

twitter フォローして!
@nnr_ktq

まさに、夢を描こう。
 Nishitetsu
Group